

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年02月13日

計画の名称	市民の憩いの場として愛される安全で安心な公園づくり（防災・安全）													
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度（５年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	美濃加茂市													
計画の目標	災害につよいまちづくりをめざし、美濃加茂市地域防災計画において避難場所等に位置付けられた都市公園の整備を行う。 緊急避難場所としての機能だけでなく、緊急輸送道路に近接していることから、災害時における救援物資の配分活動拠点として、 また救助活動拠点として防災機能の強化を図るとともに、陸上競技場を中心とし、木曽川の豊かな自然空間を活かした憩いというおいのある広場（空間）を創出する。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		1,215	Ａ	1,215	Ｂ	0	Ｃ	0	Ｄ	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R1末）		（R6末）
1	緊急時の当地域や周辺市町の防災拠点となり、救援救護や復旧のために最大限効果を発揮する施設の建設。 消防団を中心とした災害時に備えた防災関連の訓練を実施。	11回／年	回／年	39回／年
2	公園年間利用者数を、12,000人（R1）から65,000人（R6）に増加させ、スポーツの普及、推進のための最前線として活用できる施設の建設。 平常時の公園年間利用者数を測定。	12000人／年	人／年	65000人／年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	-	-	都市公園事業（牧野ふれあい広場）	公園整備 8.1ha、園路・施設の新設	美濃加茂市	■	■	■	■	■	935	-	-	
	A12-002	公園	一般	美濃加茂市	直接	美濃加茂市	-	-	都市公園事業（牧野ふれあい広場）（5 か年防公）	災害時に地域防災拠点となる防災公園の整備、園路・施設の新設 A=8.1ha	美濃加茂市	■	■	■	■	■	280	1.3	-	
												小計						1,215		
												合計						1,215		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	79	176	75	164	97
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	16	0
交付額 (c=a+b)	79	176	75	180	97
前年度からの繰越額 (d)	0	79	176	45	113
支払済額 (e)	0	79	206	112	210
翌年度繰越額 (f)	79	176	45	113	0
うち未契約繰越額(g)	70	0	0	70	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	88.6	0	0	31.11	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	年度末交付決定により、契約に時間を要し、新年度への繰越となったため。			年度末交付決定により、契約に時間を要し、新年度への繰越となったため。	